

第48回田川地区高校総体（春季大会）卓球競技実施要項

1

主 催

田川地区高等学校体育連盟

2 後 援

鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会

3 主 管

田川地区高体連卓球専門部

4 日 時

5月10日（土）	7時30分	開場・準備・練習
	8時20分	監督会議
	8時45分	開会式（終了次第競技開始）
5月11日（日）	7時30分	開場・練習
	8時30分	競技開始

5 会 場

鶴岡市藤島体育館（鶴岡市藤の花一丁目1-1）

6 参加資格

大会基本要項に準じる

7 競技種目

学校対抗 個人の部 ダブルス シングルス

8 競技方法

（1）学校対抗は1複4単とし3番にダブルスを置き、ダブルスに出場した選手もシングルスに出場できるが、シングルの1番、2番に出た選手同士でダブルスを組むことはできない。

（2）原則的に各種目ともトーナメント方式により優勝を決する。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。

9 競技規則

（1）現行の日本卓球ルールを準用する。

（2）規定のゼッケンを必ず背中につけること。又、学校対抗並びにダブルスに出場する選手はJTТАロゴマーク入りの同一の服装を着用すること。

（3）引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認

める学校の職員とする。

(4) 外部指導者が監督・アドバイザーを務める場合には、別紙「外部指導者の登録規定」を遵守し「外部指導者申請書」を春季地区総体初日の朝までに提出すること。

(5) 団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。

(6) 監督、シングルス・ダブルスのアドバイザーについて

学校職員・外部指導者は監督用のJTТАワッペン(平成19年度のもので可)、選手についてはゼッケンを着用のこと。

アドバイザーは、試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

10 使用球

ニッター硬球 40mm(白)

11 代表数

学校対抗 男子 6チーム+1 女子 2チーム

(男子の+1は昨年度県新人優勝の鶴岡東高が推薦出場のため)

ダブルス 男子 12組 女子 4組

シングルス 男子 31名+5 女子 9名+1

(男子の+5は林一茂・岩崎栄光・鈴木陵・鈴木秀一・土岐悠野、
女子の+1は今野若奈が 推薦出場のため)

12 顧問会議および組合せ会議

4月 28日(月) 15:30 ~ 鶴岡南高校 鶴翔会館事務室

13 締め切り

学校一括田川地区高体連事務局まで(4月24日(木) 16:00締切)

14 その他

組合せ資料作成の都合上、4月24日(木)の17:00まで鶴岡南高校の五十嵐満宛で参加申込書のコピーをFAXするか、参加申込書のデータをメール送信してください。

FAX: 0235-24-5941

メール: mitsuhiro19323@yahoo.co.jp